

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 大垣特別支援学校 学校運営協議会 (第1回)
- 2 開催日時 令和5年6月27日(火) 9:45～11:45
- 3 開催場所 大垣特別支援学校 音楽室
- 4 参加者

会 長	後藤 悦子	障がい者相談支援事業所ゆう 所長
副会長	伊藤 三枝子	清流の国ぎふ女性防災士会 会長
委 員	岡田 浩	大垣共立銀行 江並支店 支店長
	加藤 千恵美	大垣市くすのき苑 所長
	福山 里恵	大垣特別支援学校PTA役員
	川端 誠	大垣公共職業安定所 統括職業指導官
	国枝 由道	上笠自治会 会長
	山口 敏文	大垣水都ライオンズクラブ 第一副会長
	山田 晃嗣	情報科学芸術大学院大学 教授
学 校 側	松原 勝己	校長
	桐山 泉	事務部長
	高木 靖	小中学部教頭
	横山 浩明	高等部教頭
	佐藤 鈴子	小学部主事
	若原 真智	中学部主事
	恵美 利達	高等部主事
	橋浦 夏子	教務主任

5 会議の概要(協議事項)

(1) 命を守る訓練(垂直避難)の参観

意見1 エレベータを利用する際には時間がかかる。そのために、パニックになる児童生徒もいるので、その対策が必要である。

意見2 トイレの利用ができないことも想定されるので、2、3階にも簡易トイレの準備が必要である。

意見3 浸水害を想定した訓練を実施している学校は少ないように思う。今回、タブレット端末を利用した場面があるが、普段から情報共有のためにICT機器を利用する習慣があるとよい。

(2) 学校運営協議会の設置及び運営について

- ・「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」について説明する。

- (3) 令和5年度 学校概要及び経営方針について
意見1 学校の基本方針として、人間関係作りに重点を置いていることが理解できた。
- (4) 令和5年度 各学部運営（方針と重点）について
・各学部の運営方針と重点について説明する。
- (5) 令和5年度 年間行事計画について
・主な学校行事について説明する。
- (6) 令和4年度 高等部卒業生の進路状況について
・就職率や福祉就労の傾向等について説明する。
- (7) 令和5年度 使用教科書、作業製品価格について
・新しく採用した教科書や作業製品について説明する。
- (8) 指導・高評
意見1 学校の基本方針として、人間関係作りに重点を置いていることが理解できた。
意見2 地域の学校などの外部との交流が活発である。双方に刺激がある。
意見3 学部ごとの経営方針に沿った活動がなされている。
意見4 コロナ対応が変更され、行動しやすい状況になってきたが、油断せず、気を付けて運営してほしい。
意見5 50周年記念事業は地域への啓発になる。作業製品の価格を実勢価格から設定することは生徒の学びにもなる。
意見6 スポーツでいう、アスリートセントードの考え方は、社会に出る子供たちに共通する考え方である。
意見7 運営委員3年目にしてわかることがある。教科指導に丁寧に取り組んでいることが理解できた。
意見8 コロナ対応で制限が緩和され、人とのつながりが増えてきた。子供たちの心が豊かになるようお願いしたい。

6 会議のまとめ

- ・第1回学校運営協議会では、全委員から今年度の本校の学校運営基本方針について承認が得られた。
- ・高等部の作業製品の価格について、実勢価格を参考にして価格設定されており、適正であると判断され、承認された。
- ・コロナ対応が緩和されたことによる活動の活性化は進めつつ、感染状況等には留意して運営する。